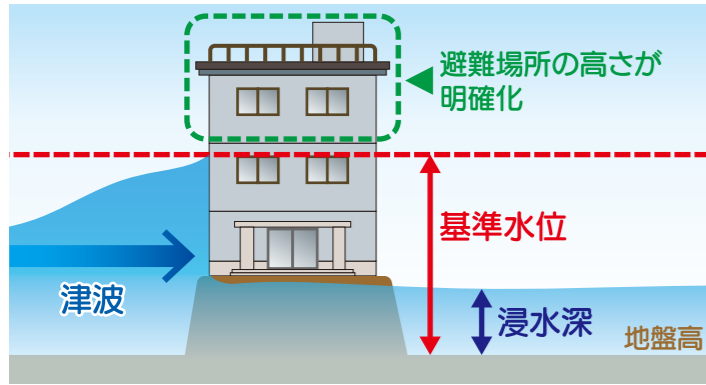


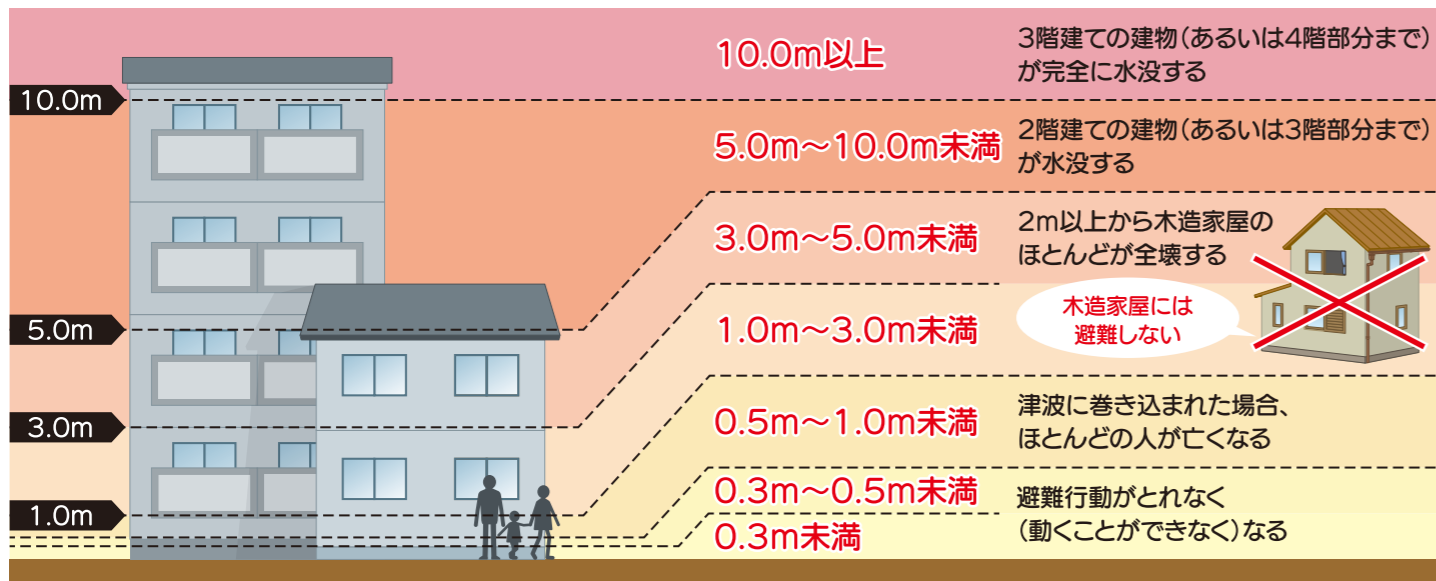
浸水の深さについて



- この津波ハザードマップでは、浸水の深さについて、基準水位と浸水深により表しています。
- 基準水位とは、建物等にぶつかった津波のせり上がりを考慮した水位のことです。
- また、浸水深は、建物等にぶつかった津波のせり上がりを考慮しない水位のことです。

浸水の深さと高さの目安について

津波の力は非常に強いため、少しの浸水でも動けなくなり、避難は困難になります。揺れを感じたら直ちに近くの高台や高くて丈夫な建物に避難しましょう。



大津波警報・津波警報・津波注意報

地震発生後、津波による災害の発生が予想される場合には、気象庁より「大津波警報」「津波警報」「津波注意報」が発表されます。警報や注意報が発表された時は、すぐに以下のような行動をとりましょう。

種類	予想される津波の高さ		とるべき行動	想定される被害
	数値での発表	巨大地震の場合の表現		
特別警報に位置付け 大津波警報	10m超 (10m<予想高さ)	巨大	沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに安全な場所へ避難してください。 津波は繰り返し襲ってくるので、津波警報が解除されるまで安全な場所への避難を続けてください。	●木造家屋が全壊・流失します。 ●人は津波による流れに巻き込まれます。
	10m (5m<予想高さ≤10m)			
	5m (3m<予想高さ≤5m)			
津波警報	3m (1m<予想高さ≤3m)	高い	ここなら安心と思わず、より安全な場所を目指して避難しましょう!	●標高の低いところでは津波による浸水被害が発生します。 ●人は津波による流れに巻き込まれます。
津波注意報	1m (0.2m≤予想高さ≤1m)	(表記しない)	海の中にいる人は、ただちに海から上がって、海岸から離れてください。 津波注意報が解除されるまで海に入ったり海岸に近付いたりしないでください。	●海の中では人は速い流れに巻き込まれます。 ●小型船舶が転覆します。

- 震源が陸地に近いと津波警報が間に合わないことがあります。「揺れたら避難」を徹底しましょう。
- 津波は沿岸の地形などの影響により局所的に予想より高くなる場合があります。より高く安全な場所を目指して避難しましょう。
- 地震発生後、予想される津波の高さが20cm未満で被害の心配がない場合、または津波注意報の解除後も海面変動が継続する場合には、「津波予報(若干の海面変動)」が発表されます。

青森市の防災情報の入手先

青森市の防災情報は、青森市メールマガジンを登録することで迅速かつ確実に入手することができます。市民の皆様、青森市メールマガジンを是非、ご登録ください。また、青森市メールマガジンのほか、携帯サイト・ツイッター・フェイスブックでも防災情報を入手できます。

青森市メールマガジン登録画面

<http://www.city.aomori.aomori.jp/mailmagazine-riyou.html>

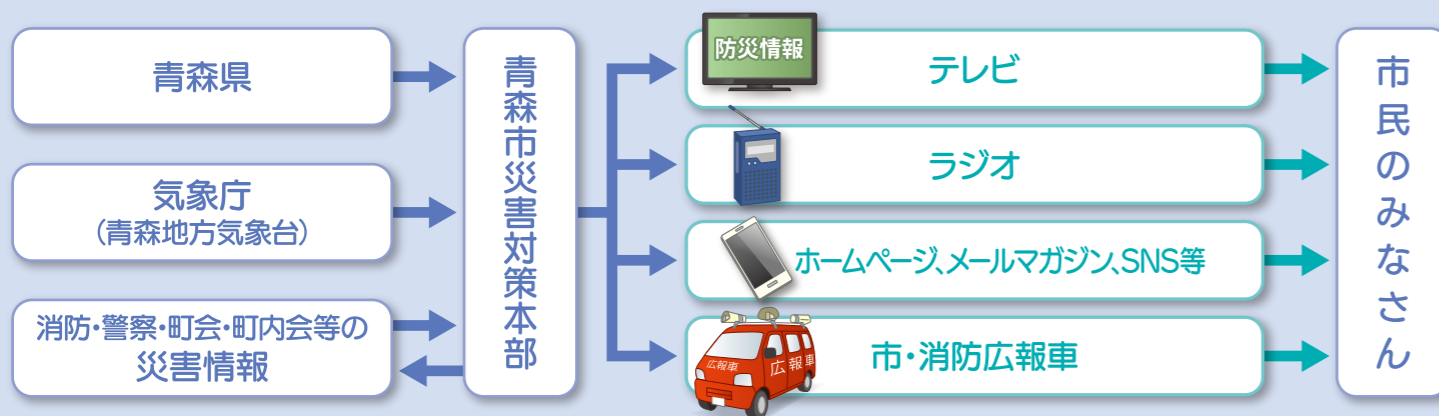


是非、ご登録を!



情報の伝達経路

青森市役所などの公共機関から津波警報等の避難に関する情報が発信されます。最新かつ正確な情報入手し、安全に避難しましょう。



青森市ホームページ

<http://www.city.aomori.aomori.jp/>



気象庁

<https://www.jma.go.jp/jma/index.html>



ツイッター「AomoriShi」

<http://twitter.com/aomorishi>



あomorい防災ポータル

<https://bousai.pref.aomori.lg.jp/>

青森市公式フェイスブック

「あomorい mori mori チャンネル」

<https://www.facebook.com/aomoricity>



国土交通省

ハザードマップポータルサイト

<https://disaportal.gsi.go.jp/>

